

平成 23 年 10 月 21 日、札幌ガーデンパレスで、北の機能性作物活用シンポジウム『道内アグリ・フーズ分野の技術開発と新事業化戦略』が開催された。道内の特色ある農産物を利用して健康機能性の解明や加工技術を開発し、高付加価値製品を販路・流通に結びつけるため「北方系食材の機能性評価と生体内応答」の基調講演、作物としてダットンソバなどが紹介された。



東海大学・前副学長西村教授の座長で パネルディスカッションが行われ道内アグリ・フーズ産業活性化について討議された。

参加者は、大学、企業、研究機関、行政機関など多彩な分野から 110 名であった。

